

無線LANルータ（WRC-1000）

ルータモードで接続するには



ここでは、WRC-1000（以降「本装置」とします）をADSL/CATVモデムに接続し、ルータ機能を使用して通信する方法について説明します。

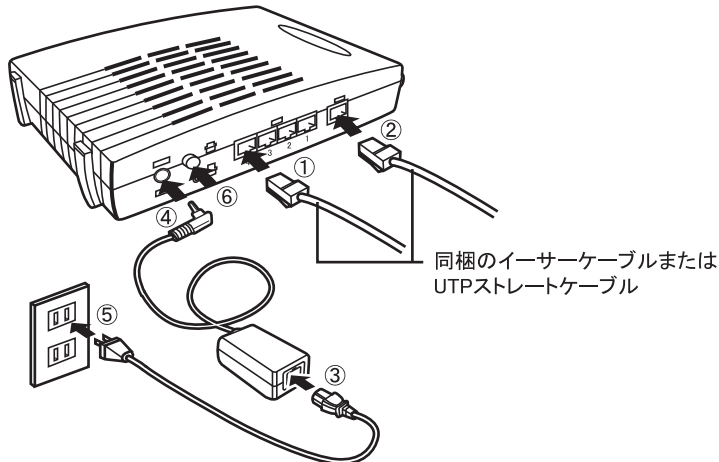
本装置の設定

接続する前に必ず接続する機器の電源を切ってください。

あらかじめ本装置の設定を行うための、LAN機能内蔵パソコンをご用意ください。

1. 機器を接続する

- 1 本装置のLANポートと設定用パソコンのLANポートを接続する（①）
- 2 本装置のWANポートとモデムのネットワークポートを接続する（②）
- 3 モデムの電源を入れる
- 4 ACアダプタと電源コードを接続し、電源に接続する（③～⑤）
- 5 本装置とパソコンの電源を入れる（⑥）



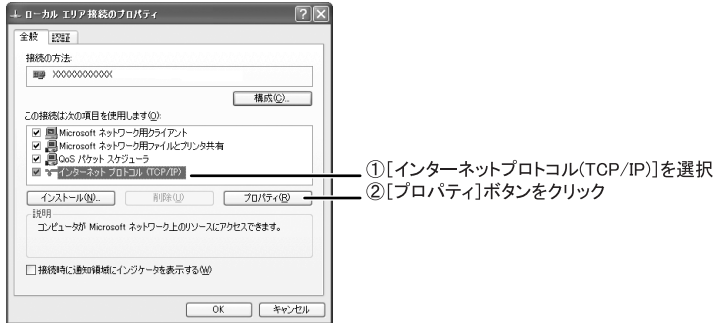
同梱のイーサケーブルまたは
UTPストレートケーブル

2. 仮のTCP/IPプロトコルを設定する

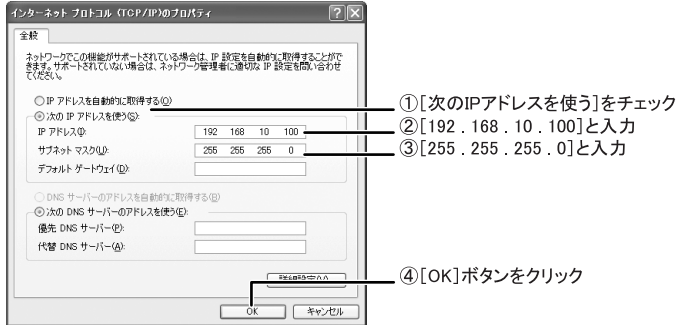
Webブラウザで設定画面を表示するための設定をします。

<Windows XPの場合>

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続] の順にクリックする
- 2 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 3 [全般] タブで [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする

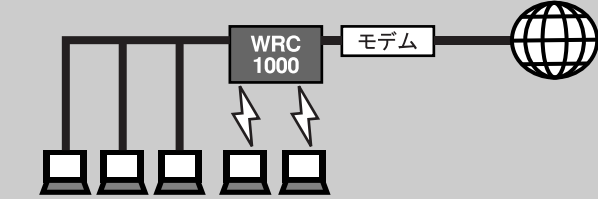


4 [IPアドレス] タブで、IPアドレスとサブネットマスクを指定する



ルータモードとは

…ルータ機能のないモデムに接続してネットワークに接続します



控えておくこと …ご契約プロバイダにお問い合わせください

●契約しているプロバイダの情報（必要なとき）

IPアドレス	. . .
サブネットマスク	. . .
デフォルトゲートウェイ	. . .

●DNSサーバのIPアドレス（必要なとき）

- ☐ プロバイダの指定なし
- ☐ プロバイダの指定あり ↴

プライマリ	. . .
セカンダリ	. . .
●コンピュータ名（必要なとき）	

●PPPoE (xDSL回線を使用する場合のみ)

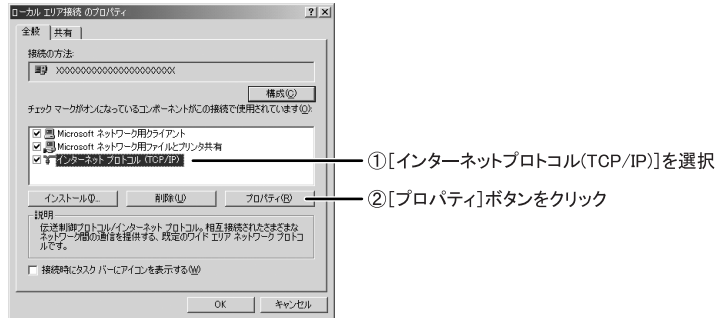
- ☐ 使用しない
- ☐ 使用する ↴

ユーザ名	
パスワード	
プロバイダ識別子（必要なとき）	
サービス名（必要なとき）	

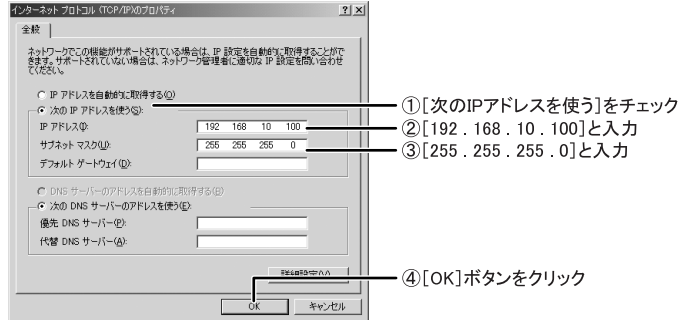
5 [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で [閉じる] ボタンをクリックする

<Windows 2000の場合>

- 1 [スタート] → [設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックする
- 2 [ローカルエリア接続] をダブルクリックする
[ローカルエリア接続 状態] 画面が表示されます。
- 3 [プロパティ] ボタンをクリックする
- 4 [全般] タブで [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



5 [IPアドレス] タブで、IPアドレスとサブネットマスクを指定する



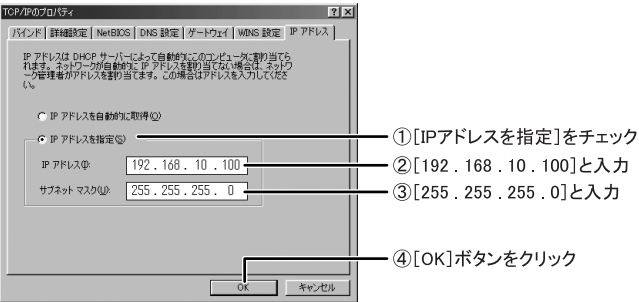
6 [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で [OK] ボタン、[ローカルエリア接続 状態] 画面で [閉じる] ボタンをクリックして画面を閉じる

<Windows 98/Meの場合>

- 1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [ネットワーク] をダブルクリックする
- 3 [ネットワークの設定] タブで [TCP/IP → XXXX (使用するLANデバイス)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



4 [IPアドレス] タブで、IPアドレスとサブネットマスクを指定する

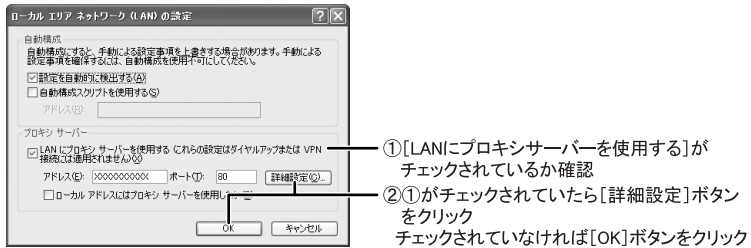


- 5 [ネットワーク] 画面で [OK] ボタンをクリックして画面を閉じる
「今すぐ再起動しますか？」のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックして再起動してください。

3. Webブラウザのプロキシ設定を解除する（設定されている場合のみ）

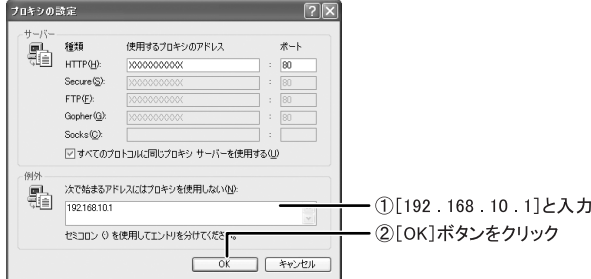
ここでは、「Internet Explorer 6.0」を例に説明します。

- 1 「Internet Explorer」を起動する
- 2 メニューバーの [ツール] → [インターネットオプション] をクリックする
[インターネットオプション] 画面が表示されます。
- 3 [接続] タブで [LANの設定] ボタンをクリックする
- 4 [LANにプロキシサーバーを使用する] がチェックされていたら [詳細設定] ボタンをクリックする



チェックされていない場合は、以降の設定は必要ありませんので画面を閉じてください。

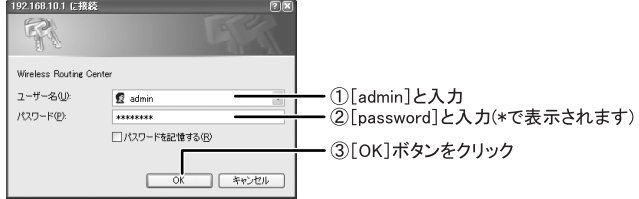
5 プロキシ設定を解除する



6 [ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] 画面、[インターネットオプション] 画面で [OK] ボタンをクリックして画面を閉じる

4. Webブラウザで設定画面を開く

- 1 「Internet Explorer」を起動する
- 2 [アドレス] に「http://192.168.10.1」と入力し、[Enter] キーを押す
- 3 ユーザー名とパスワードを入力する



[Wireless Routing Center]画面が表示されます。

画面表示が英語の場合は、右画面の[Japanese]ボタンをクリックして、日本語表示に切り替えてください。

以降は、ご使用の環境に応じて設定を行ってください。各メニューは次の機能を持ちます。

WAN	WAN(インターネット)側の設定
LAN	LAN(ネットワーク)側の設定
無線LAN	無線LAN/パソコンを使う場合の設定
無線LANセキュリティ	無線LAN/パソコンを使う場合のセキュリティ設定
フィルタリング	LAN内の機器からWANへのアクセス制限の設定
ポートフォワーディング	WAN側からLAN内の機器へアクセスできるようにする設定
ルーティング	LAN上に他のルータなどがある場合の設定
管理	管理者情報や日時の設定
システム	システムの設定(ここでは説明しません)

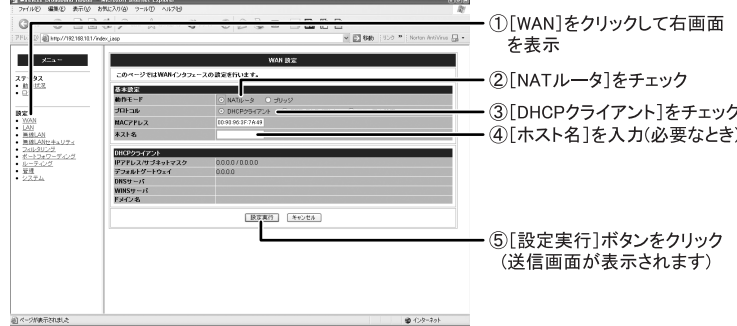
5. WAN設定をする

プロバイダとの接続方法によって、設定項目が異なります。ご契約のプロバイダにご確認の上、設定を行ってください。

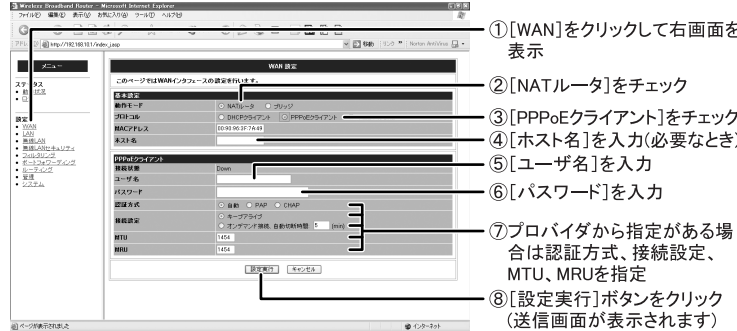
はじめに、お使いの状況が次のどれにあてはまるかを確認してください。

DHCPクライアント	ケーブルTVなどの回線で、本装置をDHCPクライアントとして使用する場合に選択します。毎回接続時に、プロバイダからIPアドレスなどの情報を取得します。
PPPoEクライアント	フレッツ・ADSLなどのサービスの場合に選択します。プロバイダから指定されたIPアドレスなどの情報を入力する場合があります。
マニュアル設定	固定IPアドレスで接続するサービスの場合に選択します。プロバイダから指定されたIPアドレスなどの情報を入力する必要があります。

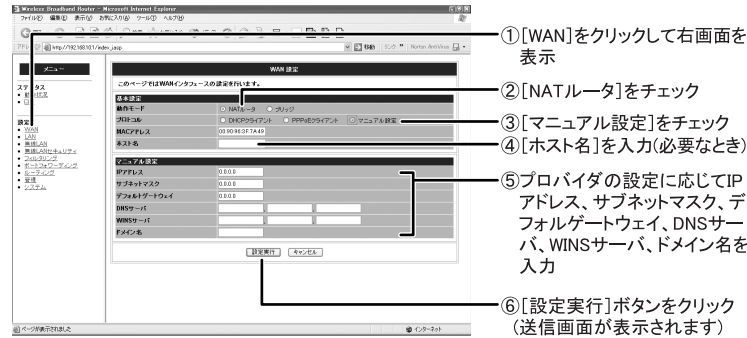
<[DHCPクライアント]の場合>



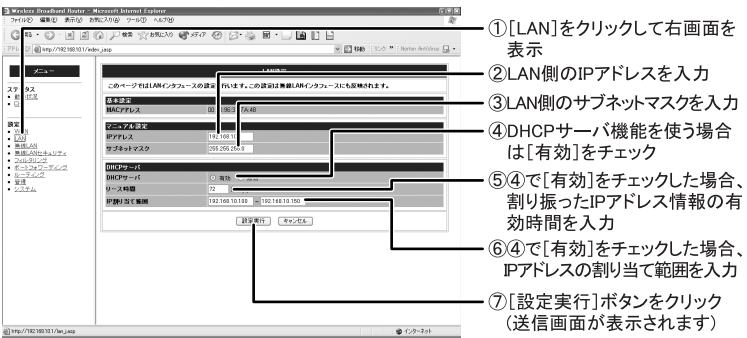
<[PPPoEクライアント]の場合>



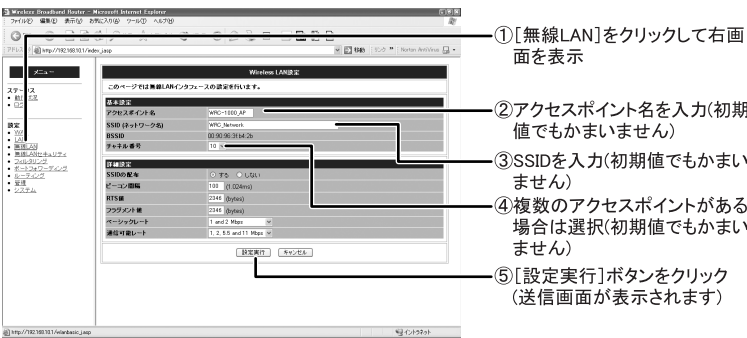
<[マニュアル設定]の場合>



6. LAN設定をする



7. 無線LAN設定をする(無線LANパソコンを使う場合)



SSID(ネットワーク名)は無線LANルータやクライアントをグループ化するためのIDです。同じSSIDを持っている機器同士が通信を行います。

チャンネル番号は、同一フロアなどに複数の無線LANルータやアクセスポイントがある場合に、周波数の相互干渉を避けるために設定します。設定する場合はアクセスポイントそれぞれに1、6、11など、離れた番号を選択してください。

8. 無線LANセキュリティ設定をする(無線LANパソコンを使う場合)

ここでは、例としてWEP機能の設定について説明します。

WEP(Wired Equivalent Privacy)は、無線で送られるデータを暗号化します。キーの長さには64ビットと128ビットの2種類がありますが、セキュリティレベルの高い128ビットにすることをおすすめします。WEPキーの認証方式は「Open」を使用することをおすすめします。

入力する文字の種類によって文字数が決められています。

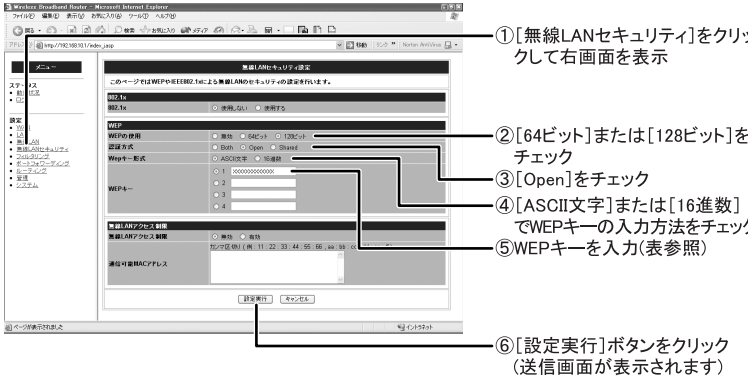
セキュリティレベル	文字の種類と文字数	
	ASCII文字	16進数
高(128ビット)	13文字	26文字
低(64ビット)	5文字	10文字

ASCII文字とは次の半角英数文字および記号文字です。

```
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?  
@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[\]  
`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~.
```

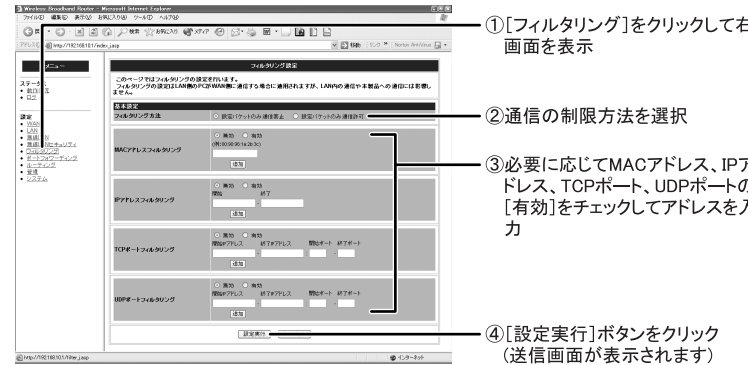
16進数とは次の半角英数文字で表わされる数です。

0123456789ABCDEFabcdef



9. フィルタリング設定をする(必要なとき)

ローカル(LAN)側に接続されているパソコンからインターネット(WAN)側へのアクセスを制限する場合に設定します。



10. ポートフォワーディング設定をする(必要なとき)

LAN側のサーバやプリンタに、WAN側からアクセスできるようにします。

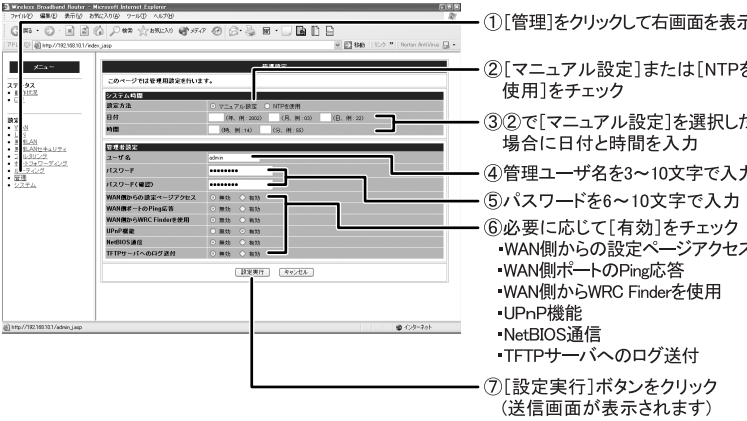


11. ルーティング設定をする(必要なとき)

LANで本装置のほかにルータなどを使用していて、他のルータやファイアウォールの先のネットワークにもアクセスが必要な場合にスタティックルートを設定します。



12. 管理設定をする



以上で設定は終了です。

13. 「Internet Explorer」を閉じる

14. 設定用パソコンを取りはずす

無線LANパソコン(クライアント)側の設定

無線LAN機能を使って接続するパソコンの設定方法は、別紙『ブリッジモードで接続するには』の裏面「無線LANパソコン(クライアント)側の設定」をご覧ください。

